

# JFA U-12福井県サッカーリーグ 2019

## 大会要項

1. 主 旨  
小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡村や地区を基本とする生活圏内において年間を通じてこの年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い、8人制等の少人数制ゲーム）が提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
2. リーグ名称 JFA U-12福井県サッカーリーグ 2019
3. 主 催 公益財団法人 日本サッカー協会 ・ 一般社団法人 福井県サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 福井県サッカー協会4種委員会  
NPO法人 福井市サッカー協会 ・ 坂井市サッカー協会 ・ あわら市サッカー協会  
大野市サッカー協会 ・ 勝山市サッカー協会 ・ 越前市サッカー協会  
鯖江市サッカー協会 ・ 敦賀市サッカー協会 ・ 小浜市サッカー協会
5. 特別協賛 未定
6. 協 賛 (株)モルテン
7. 後 援 未定
8. 開催期間 U-10 … 4月6日（土）～12月8日（日）  
U-11 … 4月6日（土）～12月8日（日）  
U-12 … 4月6日（土）～ 9月29日（日）  
※U-12は総当り1回戦を6月30日（日）までに終了すること。
9. 会 場 県内各地区会場
10. 試合形式  
8人制／1人制審判、各カテゴリーとも総当たり2回戦方式とする。ただし、5チーム以下のグループにおいては3回戦総当たりもしくは3回戦のみ別カテゴリーとのコラボレーション開催も認める。
11. 実 施 日  
全グループともバランスの良いカレンダーで実施するよう日程を調整し、なるべく実施する日を月ごとに固定することが望ましい（例5月第2・4土曜日、6月第1・3土曜日など）また、土日（2日間）での試合数は最大2試合までとし、原則、3試合以上は認めない。なお、地域のカップ戦などで選手の負担にならないよう調整し参加すること。
12. 運 営
  - ①各カテゴリーの各グループで事務局を選任し、各地区代表が地区リーグの代表者として結果を取りまとめ、毎月末締めて4種リーグ戦総括（甲斐）及び4種事務局（吉岡）に結果などの報告を行なうこと。
  - ②各グループ事務局は3月24日(日)までに各地区代表及び4種リーグ戦総括（甲斐）及び4種事務局（吉岡）に年間スケジュール（日時、対戦など）を提出すること。
  - ③試合は年間スケジュールを基本とし実施するが、学校行事などで日程を消化できない場合は当該チーム同士で調整し別の日時に実施すること。原則として学校行事、地域行事等の公的行事以外での変更は認めない。
  - ④試合日程を変更した場合は、必ず各リーグのグループ事務局へ報告すること。
  - ⑤試合を欠場した場合は没収試合（0-3負け）とする。
  - ⑥会場準備・後始末等は参加チームで協力して行うこと。※没収試合が多いチームは、代表者委員会で協議を行い、JFA 第42回全日本U-12サッカー選手権大会 福井県大会への参加を認めない場合がある。

### 13. 参加資格と条件

- ①大会実施年度に公益財団法人 日本サッカー協会（以下、JFAという）へ加盟登録したチームで、かつ、福井県サッカー協会（以下、FFAという）に4種加盟登録したチームであること。
- ②上記①のチーム構成は、U-12においては「単一チーム」、U-11及びU-10においては「単一チーム」もしくは「合併チーム」での参加を認める。※U-12においての「合併チーム」は別途協議とする。
- ③上記①のチームは、2019年度のJFA\_Web登録を行い、電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を有する選手でかつ、FFAに個人登録した2007年4月2日以降に生まれた選手であること。  
（ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。）
- ④大会期間中の追加登録選手は随時受け付けるが、必ず試合前に大会本部に電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を提示し許可を得ること。
- ⑤「単一チーム」において複数エントリー（A・B…）を認める。また、複数エントリーチームにおいては、各カテゴリーを跨いで（A・B…を含む）監督・選手の重複登録は認めない。コーチ・帯同審判については、できるだけ重複しないことが望ましい。  
なお、U12のみ、同一チームからの複数参加の場合、同一リーグは原則として認めない。
- ⑥選手は健康診断を受け、医師の許可と保護者の同意を得ること。また、スポーツ安全傷害保険に加入していること。
- ⑦U-12リーグにおいてはリーグ戦（2回戦総当たり）の最終成績をJFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会 福井県大会に反映する。（グループ1位、2位にシード権を与える予定）  
※JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会 福井県大会への参加資格は、U-12リーグに参加している単一チームとする。なお、U-12リーグに参加しているチームの複数エントリー（A・B…）も認める。ただし、この場合は6年生が5名以上エントリーされていること。
- ⑧本リーグ参加チームは、指導者研修会に参加することを義務付ける。  
（各チーム1名以上の参加とする。A・B…参加の場合は、1チームとしカウントする）

### 14. 参加チーム数

|      | 福井 | 坂井 | 奥越 | 丹南 | 嶺南 | 合計 |
|------|----|----|----|----|----|----|
| U-10 | 10 | 5  | 1  | 9  | 7  | 32 |
| U-11 | 5  | 3  | 1  | 1  | 1  | 11 |
| U-12 | 27 | 14 | 3  | 13 | 7  | 64 |

### 15. グループ分け

|      | A                 | B          | C          | D          | E          | F          | G   | H   |
|------|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----|-----|
| U-10 | 坂井⑤<br>奥越①<br>福井② | 福井⑧        | 丹南⑨        | 嶺南⑦        |            |            |     |     |
| U-11 | 坂井③<br>奥越①<br>嶺南① | 福井⑤<br>丹南① |            |            |            |            |     |     |
| U-12 | 坂井⑦<br>奥越①        | 坂井⑦<br>奥越② | 福井⑦<br>丹南① | 福井⑦<br>丹南① | 福井⑦<br>丹南① | 福井⑥<br>丹南② | 丹南⑧ | 嶺南⑦ |

### 16. 参加登録と申込

- ①参加申込送付(所定書式にて) 2月10日(日)までに4種委員会事務局に所定の書式をEメールに添付して申し込む。  
●送付先: 4種委員会事務局 吉岡 親示 shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- ②エントリー表送付(所定書式にて) 3月31日(日)までに下記【送付先1】及び【送付先2】に4種委員会所定の書式(HPよりDL)をEメールに添付し申し込むこと。  
【送付先1】2019年度の各地区代表  
【送付先2】4種委員会事務局 吉岡親示 shinji-y@mtf.biglobe.ne.jp
- ③本リーグエントリー表に記載のチーム構成は、引率指導者(当該チームを掌握指導できる責任者) 審判員と選手とする。
- ④本リーグに参加登録済みの選手で、かつ、JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会 福井県大会に参加する場合 9月1日(日)以降のチーム移籍を認めない。  
※9月2日(月)より、JFA 第43回全日本U-12サッカー選手権大会 福井県大会の申込み受付が開始されるため。
- ⑤エントリー選手の上限数は制限しないが、怪我などによる人数不足で没収試合にならないように注意すること。
- ⑥本リーグエントリー表の差し替えがある場合は、各地区代表及びグループ事務局に連絡し再提出すること。  
※プログラム作成予定のため必着締切日設けるが、必着締切日以降の追加・移籍・登録番号取得の追記などは随時受付ける。ただし、この場合も各地区代表者及び4種委員会事務局(吉岡)にEメールで送付すること。

17. 参加料 無料「JFA補助金対象事業」

18. 競技規則 以下に定める他は、JFA「8人制サッカー競技規則」に準ずる。

(1)競技場（単位：m＝メートル）

- ・大きさ 縦68m、横50mを推奨する。
- ・ゴールエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上4mとその地点より垂直4mを囲む長方形のエリア。
- ・ペナルティエリア 各ゴールポスト内側からゴールライン上12mとその地点より垂直12mを囲む長方形のエリア。
- ・センターサークル ハーフウェイラインの中央より半径7mの正円。
- ・ペナルティアーチ 半径の7mの半円弧
- ・ペナルティマーク ゴールライン中央より垂直に8mの地点。
- ・ゴール 内側の長さが、ゴールポスト2.15m、クロスバー5m。
- ・交代ゾーン ベンチ側タッチラインのハーフウェイラインを挟んで3mずつ設ける。

(2)ボール

4号JFA検定球とする。

(3)競技時間

U-10 … 30分（15-5-15）とする。

U-11 … 30分（15-5-15）とする。

U-12 … 40分（20-5-20）とする。

※主審の判断で給水タイムをとる場合がある。

(4)競技者の数

1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会では6人に満たない場合は試合を開始せず、没収試合（0-3）とする。また、試合中に怪我等により人数不足が生じた場合、6人に満たなくなった時点で没収試合（0-3）とする。

※一方のチームが8人に満たない場合、両チーム合意の上、極力両チーム同数とすることが望ましい。

(5)選手交代

①試合前に提出されたメンバー表の選手（先発及び交代要員）においては、自由な交代ができ、交代の最大人数は設けない。

②交代要員はユニフォームと区別できるビブス等を着用すること。

③交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出ること。

④交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り競技者となる。

⑤交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上で、どの地点からでもフィールドを離れてもよい。

⑥ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で試合の停止中に入れ替わることができる。

⑦FP交代については、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

(6)ユニフォーム（JFAユニフォーム規程に準ずる）※U-12においては必須とする。

①試合では、正・副のユニフォームを用意し、色がFP・GK 正副で重ならないこと。

②シャツの前面には番号をつけること。パンツの番号は任意。

③アンダーシャツはシャツの袖の主たる色と同じでなければならない。（2020年までに全チームが対応すること。）

④アンダーショーツ及びタイツは、パンツの主たる色、またはパンツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者が着用する場合、同色のものとする。（2020年までに全チームが対応すること。）

⑤FPがGKと交代する場合、FPと同じ番号のGKユニフォームがない場合に限り、FPシャツを脱いでGKが着用していたGKシャツを着用してもよい。ただし、GKの怪我等でシャツが脱げない場合は、サブの同色GKシャツを着用すること。さらにサブのGKシャツがない場合は、他の競技者と区別できる色のユニフォーム等（違う番号で構わない）の着用を認める。

⑥GKがFPと代わる場合、GKと同じ番号のFPユニフォームがない場合に限り、GKシャツ・パンツ・ストッキングを脱いでFPシャツ・パンツ・ストッキング（違う番号でも構わない）の着用を認める。

⑦U-10/U-11リーグにおいては、一方のチームとユニフォームの色彩が同じ場合、主審の判断でユニフォームの上からビブスを着用させる場合がある。

(7)メンバー表

大会登録時に提出したエントリー表のコピーを使用すること。記入方法は、先発欄に○印（6名以上8名以下）交代要員欄に○印、ベンチ入りしない選手とチーム役員（監督・コーチのベンチ入りは3名以下）は横線で抹消すること。その他、必要事項を記入し、毎試合、開始60分前までに、1部を本部に提出すること。

※メンバー表の提出については、U-12リーグは必須とし、U-11・U-10リーグは任意提出とする。

(8)電子登録証の写し（写真が登録されたもの）

U-12においては、メンバー表とともに電子選手証の写し（顔写真が登録されたもの）を提出すること。

(9)懲罰処分

①本リーグは、バッドマーク方式を採用する。リーグ期間中、警告を3回受けた選手および退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。退場となった違反行為の内容については代表者委員会でそれ以後の処置について決定する。

- ②競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充しなければならない。  
主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止すること。  
(個人への罰は与えるが、チームへの罰は与えない。)

#### 19. 審判

- ①U-12リーグは主審1名と補助審1名で行う。  
②U-11/U-10は主審1名で行う。(補助審は、大会本部が代行すること)  
③主審は4級以上の有資格者が行うこと。(U-12リーグにおいての主審は3級以上の有資格者が行うことを推奨する)  
④主審は、試合後審判報告書をグループ事務局へ提出すること。  
※警告・退場となる違反が行われた際には、主審は違反の種類・該当選手名・背番号などを必ず審判報告書に記入しグループ事務局に提出すること。  
⑤割り当てられた試合の審判員は、60分前までに本部又は審判席に集合しユニフォームの決定を行い、打ち合わせを充分に行うこと。  
⑥メンバーチェックは、試合時間が遅れないように行うこと。  
⑦主審は、補助審に一部業務を委託できる。  
⑧審判の割当は、グループごとに調整し行うこと。  
⑨審判員は全カテゴリーにおいて、必ず正装で行うこと。  
(シャツ、パンツ、ストッキング、資格・フェアプレー・リスペクトワッペン)  
⑩審判員は、審判証を必ず持参すること。

#### 20. 規 律

- ①実施要綱の不履行(関係書類の未提出、割当審判の欠席や遅刻、ユニフォームの不備、それと同等に値するもの)が生じた場合、JFA懲罰規定に従い、代表委員会の決定に従うものとする。  
②「自動停止処分」になった選手に対して、グループ事務局は地区代表に報告し、その通知をもって代表委員会がそれ以後の処分を決定する。

#### 21. そ の 他

- ①会場責任者は本部を設営し、選手ベンチは各チームが準備すること。また、テントなどは、天候を鑑み、会場責任者が有無を決定する。  
②決定された組合せ、日程や会場は、関係機関、学校、および地域行事などで一部を修正又は変更されることもある。

#### 22. 順位の決定方法

各グループ内において、勝者には3点、引き分けには1点、敗者には0点の勝ち点をそれぞれ与え、勝点の多い順に順位を決定する。ただし、勝点が同一の場合は次の順序により最終順位を決定する。

- ① 得失点差    ② 総得点    ③ 当該チームの対戦成績    ④ フェアプレイポイント    ⑤ 抽選  
④のフェアプレイポイントについては、下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム  
i) イエローカード1枚 … 1ポイント  
ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚 … 3ポイント  
iii) レッドカード1枚 … 3ポイント  
iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚 … 4ポイント

#### 23. 問い合わせ

4種リーグ総括 甲斐 秀治  
Eメール: 1325kai@gmail.com  
携 帯: 090-2122-7612